**大阪の概要２**

**■発達したインフラ**

(1)道路整備

●放射状・環状のネットワーク形成

　大阪府内には、阪神高速、第二京阪道路、第二阪奈道路、阪和道、西名阪道など、隣接府県や都心部を結ぶ高速道路網が整備され、国道１号、２号をはじめとする主要幹線道路などと接続し、放射状・環状のネットワークを形成しています。

　大阪・関西の成長に向け、都市の骨格となる７放射軸・３環状軸※の形成をめざし、府県間の連携強化や府内の複数市町村を広域的につなぐ道路の整備が進められています。

※７放射軸： 北阪神軸、北大阪軸、京阪軸、阪奈軸、南阪奈（南河内）軸、大阪高野軸、湾岸軸

３環状軸：外郭環状軸・中央環状軸・都心環状軸

(2)鉄道整備

●隣接府県へ利便性の高い鉄道網

　大阪府の鉄道網は、JR10路線、私鉄12社40路線（うち、地下鉄１社９路線）で構成されており、平成29年３月末時点の総営業キロは、JR（新幹線を除く）208.2㎞、私鉄12社526.4㎞（うち、地下鉄・新交通137.8km）の合計734.6㎞となっています。

　大阪都心部においては、地下鉄が格子状のネットワークを形成するとともに、JR、阪急、阪神、京阪、近鉄、南海などが、大阪市内のターミナル駅を起点に大阪府内各方面や隣接府県に接続するなど、利便性の高い鉄道網を形成しています。

　今後も、なにわ筋線や大阪モノレールの延伸が予定されるほか、北陸新幹線やリニア中央新幹線などの広域交通網の整備効果も期待されます。

(3)空港整備

●関空・伊丹・神戸、３空港の一体運営

　大阪府内に、国際便を中心とする関西国際空港と、国内便を中心とする大阪国際空港（伊丹空港）があり、さらに、両空港を補完する神戸空港との一体運営により、３空港の可能性を最大限に引き出すことが期待されます。

３空港の就航便数（令和５年夏期）

関西国際空港　 国際線　1131.5便/週（71都市）　国内線　73便/日（14都市）

大阪国際空港　国内線　185便/日（27都市）

神戸空港　　　国内線　39便/日（13都市）

**■地形**

●海、山、川に囲まれた市街地

　大阪府域は、東西方向に約50km、南北方向に約80kmと南北に細長く、西は大阪湾に面し、北は北摂山系、東は生駒山系、南は金剛・和泉葛城山系に囲まれています。その間を淀川、大和川、石川などの河川が流れ、大阪湾へと流れ込んでいます。大阪府と兵庫県東部に広がり、大阪湾に面して大阪平野があり、面積は約1600㎢と近畿地方最大で、全国的にも第５位となっています。平野の地形は山地に続く丘陵・台地とその前面に広がる低地からなります。

●コンパクトなエリアに人口集中

　都心からおおむね40km圏というコンパクトなエリアに人口が集中しており、大阪府域のほぼ全域が都市計画区域（約99%）であり、また、市街化区域のほぼ全域が人口集中地区（DID）（約95%）となっています。DID は人口の増加に伴い、大阪市を中心に、他の市町村へ広がってきました。また、鉄道駅から半径１km圏に人口の７割以上が集まっており、高密度な都市を形成しています。

**■歴史・文化遺産**

●豊かな歴史・文化遺産 ～巨大古墳から近代建築まで～

　大阪府内には、日本最古の官道「竹内街道」をはじめ、巨大な古墳群、城郭、近代建築物群など古代から現在に至るまでの歴史・文化遺産が数多く残っています。

　令和元年７月には、大阪で初めて、「百舌鳥・古市古墳群（もず・ふるいちこふんぐん）」が世界遺産に登録されました。

　文化庁が地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーとして認定する日本遺産には、「1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～」をはじめ８つのストーリーが登録されており、兵庫県の９つに次ぎ全国２番目となっています。

世界遺産

　(A)百舌鳥・古市古墳群

日本遺産

　(1)1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～

　(2)旅引付と二枚の絵図が伝えるまち－中世日根荘の風景－

　(3)荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～

　(4)「葛城修験」－里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

　(5)もう、すべらせない!! ～龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ～

　(6)中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～

　(7)1300年続く日本終活の旅～西国三十三所観音巡礼～

　(8)女性とともに今に息づく女人高野～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～